

令和7年12月8日

青森市経済部交流推進課長

青森開港400年記念第26回青森県将棋グランドチャンピオン戦を開催

本市では、令和7年を「青森開港400年」、令和8年を「青森まちづくり400年」と位置づけ、様々な記念事業を企画・実施しています。令和8年には、昭和54年以来、46年ぶりに名人戦を開催するべく、招致に取り組んでいます。

このたび、本市での名人戦開催の機運を醸成するため、「青森開港400年記念第26回青森県将棋グランドチャンピオン戦」を開催しますので、取材・報道をお願いします。

日時

令和7年12月14日（日）午前9時50分～午後5時00分

会場

青森支部道場（青森市緑三丁目1-2）

大会スケジュール

午前9時50分～	市長挨拶
午前10時00分～11時30分	1回戦
午前11時30分～午後零時30分	昼食
午後零時30分～2時00分	2回戦
午後2時00分～3時30分	3回戦
午後3時30分～5時00分	4回戦
午後5時00分～	表彰式

※開催要項については別添資料をご覧ください。

※市長は挨拶のみ出席予定です。



主催・協賛

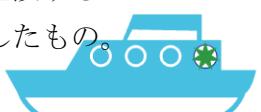
＜主催＞東奥日報社・東奥日報文化財団・青森県将棋連盟

＜協賛＞青森共同計算センター

その他

優勝者には、みなとまち・あおもり誕生400年実行委員会より副賞（青森県産新米5kgほか）を贈呈。

※1625（寛永2）年5月15日、弘前藩第2代藩主 津軽信枚は、江戸幕府から、津軽から江戸へ米を運ぶことなどを目的とした廻船の許可を得て、その拠点となる新しい港町を建設することにしました。これが、「開港の契機」と言われていることに因み、副賞を新米としたもの。



TEL：017-734-5175 FAX：017-734-5146

青森開港400年記念第26回青森県将棋グランドチャンピオン戦（開催要項）

◎ 開催日 令和7年12月14日（日）

◎ 会場 青森支部道場（青森市緑3丁目1-2、Tel 017-775-7744）

◎ 出場資格 次の優先順位により8名を選出する。（辞退者がいる場合は繰上出場）

①前グランドチャンピオン

②県三大タイトル戦および全国大会県予選の優勝者

※県三大タイトル戦…県名人戦・県王将戦・県有段者選手権

全国大会県予選…アマ竜王戦・アマ名人戦・支部名人戦・

赤旗名人戦・朝日アマ名人戦

③上記大会のポイント上位者

※ポイント…優勝8点、準優勝4点、3位2点、三大タイトル8強1点

同点の場合は上記大会の参加回数が多い選手を優先し、参加回数も同数の場合は東北六県大会県代表の選抜基準を適用する。

＜今年度出場選手＞

船橋 隆一 五段（青森市・14回目）…前グランドチャンピオン

小泉 祐 五段（青森市・8回目）…県名人・県王将・朝日アマ名人・赤旗名人

小林 憲治 五段（八戸市・4回目）…支部名人

中川 淩生 五段（八戸市・9回目）…アマ竜王

三浦 光 四段（弘前市・3回目）…アマ名人

櫻井 飛嘉 五段（青森市・6回目）…県名人2位

佐々木白馬五段（六ヶ所村・初出場）…県名人3位・アマ名人3位・赤旗名人3位

鈴木 雄貴 五段（青森市・12回目）…朝日アマ名人2位

※ 蟹澤俊太五段（県有段者選手権者）が出場辞退のため、鈴木五段が繰上出場

◎ 対局方法 上記選手8名でスイス式トーナメント（4回戦）を行い、順位は①勝数
②ソルコフ（対戦相手の勝数の合計）③直接対決 の順により決定する。
持ち時間は各30分（秒読み40秒）とする。

◎ 大会日程（予定）

9 : 50	集 合
10 : 00 ~ 11 : 30	1回戦
11 : 30 ~ 12 : 30	昼 食
12 : 30 ~ 14 : 00	2回戦
14 : 00 ~ 15 : 30	3回戦
15 : 30 ~ 17 : 00	4回戦
17 : 00 ~	表 彰

◎ 賞 ①優勝者には「青森県グランドチャンピオン」の称号と優勝カップ・副賞を贈り、その他3位まで表彰する。
②優勝者は、次年度の県三大タイトル戦の優勝者が重複した場合、東北六県大会の代表権を得る。（タイトル戦の準優勝者より優先）※H27第16回より

◎ 主 催 東奥日報社・東奥日報文化財団・青森県将棋連盟

◎ 協 賛 青森共同計算センター